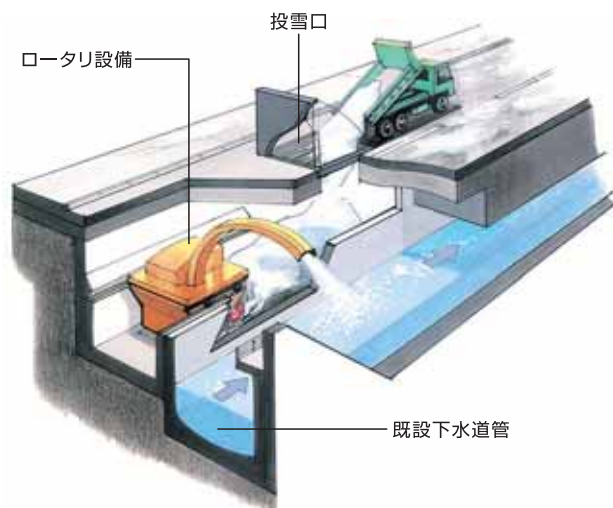
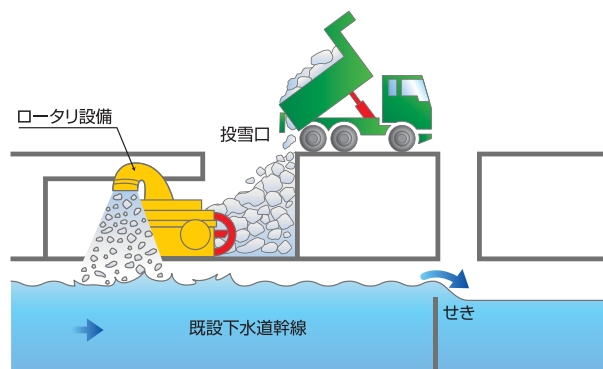


大通下水道管投雪施設

大通下水道管投雪施設は、札幌の中心部である大通に整備された施設で、都心部において雪を処理できることから、郊外の雪たい積場まで運搬排雪を行うことに比べて、除排雪コストを大幅に削減することが出来ます。

施設概要

位 置	札幌市中央区大通西13丁目
事 業	下水道事業(積雪対策下水道事業)
供 用 開 始	平成9年3月
管 径	□3,100×3,100mm(合流管きよ)
熱 源	未処理下水(新川処理区)
融 雪 能 力	約1,400㎡/日(ダンプトラック約100台)
投 雪 口	1ヶ所(ダンプトラックによる直接投入)、幅3.0m×長さ4.0m
そ の 他 施 設	ロータリ設備

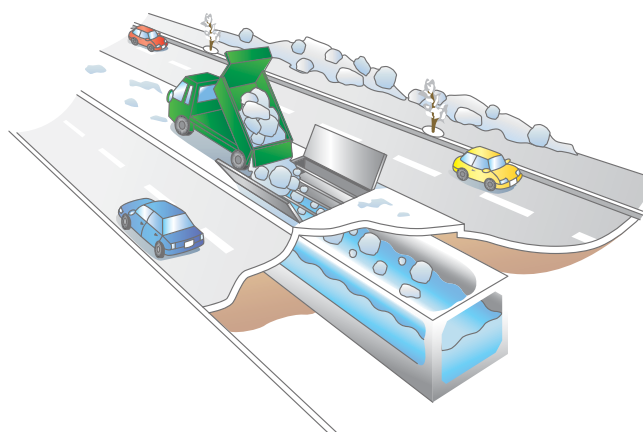
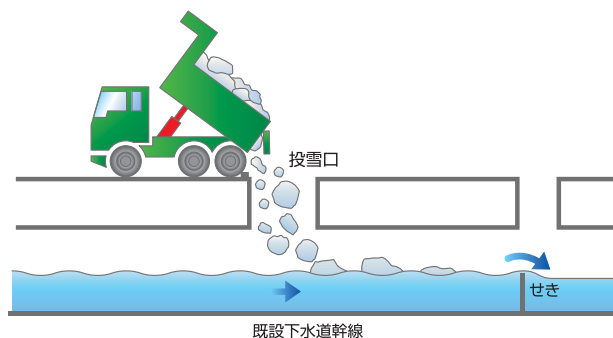


発寒下水道管投雪施設

発寒下水道管投雪施設は、西区と手稲区の境である追分通の中央分離帯に整備された施設で、幹線道路に設置されているため、排雪トラックの交通アクセスにも便利であることが特徴です。

施設概要

位 置	札幌市西区発寒16条14丁目
事 業	下水道事業(リサイクル推進事業 再生資源活用型)
供 用 開 始	平成12年1月
管 径	□4,000×4,000mm(合流管きよ)
熱 源	未処理下水(手稲処理区)
融 雪 能 力	約2,100㎡/日(ダンプトラック約150台)
投 雪 口	1ヶ所(ダンプトラックによる直接投入)、幅3.0m×長さ4.0m



八軒下水道管投雪施設

八軒下水道管投雪施設は、西区の幹線道路に位置しており、排雪トラックの交通アクセスが便利であり、また、投雪口の2か所あり、未処理下水を利用した施設の中で最も融雪能力の高い施設です。

施設概要

位 置	札幌市西区八軒3条東5丁目
事 業	下水道事業(リサイクル推進事業 再生資源活用型)
供 用 開 始	平成15年2月
管 径	□4,000×4,000mm(合流管きよ)
熱 源	未処理下水(新川処理区)
融 雪 能 力	約2,800㎡/日(ダンプトラック約200台)
投 雪 口	2ヶ所(ダンプトラックによる直接投入)、幅3.0m×長さ4.0m

